

# たのしかった なつのおもいでを はなそう

なまえ

◎としきさんは、なつ休みに どんな ことを したのか、みんなの まえで は なすことになりしました。

## 【としきさんの メモ】

なつのおもいで

( おくやま としき )

かぞくで うみに いったこと

- ・おねえちゃんと うみで およいだ。
- ・おとうとと 貝がらを ひろった。
- ・あそんだあとに みんなで かきごおりを たべた。
- ・かきごおりは、つめたくて おいしかった。



## 【としきさんの スピーチ】

ぼくは、かぞくで うみに あそびに  
きました。おねえちゃんと およいだり  
おとうとと 貝がらを ひろったりして あ  
そびました。  
あそんだあとは、



①としきさんの スピーチで、「あそんだあとは、」に つづく ことばを えらんで ○を つけましょう。

( 「すなはまで かきごおりを たべました。」 )

( 「みんなで すいかを たべました。おいしかったです。」 )

( 「みんなで かきごおりを たべました。つめたくて おいしかったです。す。」 )

( 「すなはまで たから さがしを して あそびました。」 )

②としきさんの なつの おもいでを きいて、みんなが しつもんや かんそう  
を はなしています。 よい しつもんや、かんそうを えらんで ニつ ○を  
つけましょう。

【ともだちの しつもんや かんそう】

【なおきさん】 貝かいがらは いくつ ひろい ましたか。

【みほさん】 だれと うみで およぎ ましたか。

【たくまさん】 ぼくも うみで およいだり かきこおり  
を たべたり したいです。

【みはるさん】 わたしも ふねに のって みたいです。



③としきさんの、 なつの おもいでを きいて、 あなたが しつもん したいこ  
とを ひどつ かきましよう。

たのしかった なつのおもいでを はなそう(こたえのれい)

なまえ

◎としきさんは、なつ休みに どんな ことを したのか、みんなの まえで は なすことになりしました。

【としきさんの メモ】

なつのおもいで

( おくやま としき )

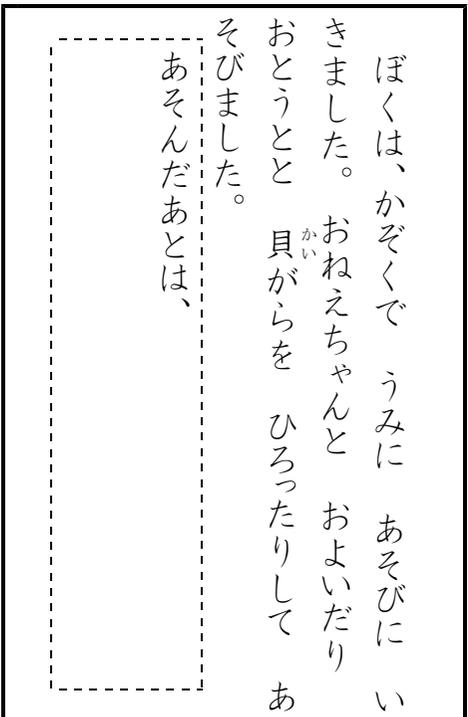
かぞくで うみに いったこと

- ・おねえちゃんと うみで およいだ。
- ・おとうとと 貝がらを ひろった。
- ・あそんだあとに みんなで かきごおりを たべた。
- ・かきごおりは、つめたくて おいしかった。



【としきさんの スピーチ】

ぼくは、かぞくで うみに あそびに  
 きました。おねえちゃんと およいだり  
 おとうとと 貝がらを ひろったりして あ  
 そびました。  
 あそんだあとは、



①としきさんの スピーチで、「あそんだあとは、」に つづく ことばを えらん で ○を つけましょう。

( 「すなはまで かきごおりを たべました。」 )

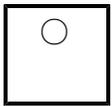
( 「みんなで すいかを たべました。おいしかったです。」 )

( ○ 「みんなで かきごおりを たべました。つめたくて おいしかったで す。」 )

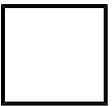
( 「すなはまで たから さがしを して あそびました。」 )

②としきさんの なつの おもいでを きいて、みんなが しつもんや かんそう を はなしています。 よい しつもんや、かんそうを えらんで ニつ ○を つけましょう。

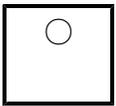
【ともだちの しつもんや かんそう】



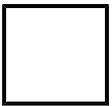
【なおきさん】 貝がらは いくつ ひろい ましたか。



【みほさん】 だれと うみで およぎ ましたか。



【たくまさん】 ぼくも うみで およいだり かきこおり をたべたり したいです。



【みはるさん】 わたしも ふねに のって みたいです。

※内容にふれて、わからないことを質問したり感想を述べたりしているものが正解。

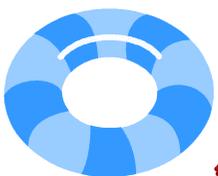
③としきさんの、 なつの おもいでを きいて、あなたが しつもん したいことを ひどつ かきましよう。

例 ・どんな形の貝がらを拾いましたか。

・どんな味のかき氷を食べましたか。

・弟 (姉)は何歳ですか。

※としきさんの話したことを、より詳しく聞くことができたら、いれば正解。



きいた ことを ただしく つたえよう

なまえ

◎ かずきさんたちは、四月しがつに 学校がっこうたんけんを して、 学校がっこうの 中なかの いろいろ な ばしょが、 どんな やくわりを して いるかが わかりました。 先生せんせいがたに きいた ことを メモにかき、 スピーチする ことに しました。

【 かずきさんたちの メモ 】

ほけんしつのはやし先生せんせい

・ほけんしつでは、けがを した人や、ぐあいの わるく なった人のあてを する。

・いろいろな くすりが おいて あります。 こともが かってに つかっはいけない。

・あてを うけた ひととは、きろく ようしに クラスと 名なまえ、けがの ようすを かくことに なっている。

・こどもに、「ありがとう」と いわれると うれしい。



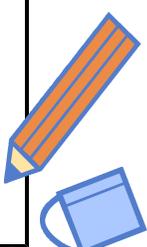
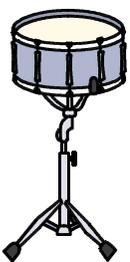
おんがくの たかぎ先生せんせい

・おんがくしつには、たくさんの がっきが おいてある。

・おんがくの じゆぎようで つかっている。 かってに さわっては いない。

・ほうかごは、おんがくぶの 人ひとたちが がっきを えんそうを している。

・みんなが たのしそうに うたった り えんそうしたり しているのを見るのが うれしい。



① あいてに はなしを きく ときに たいじな ことは なんですか。ただし  
ことは○、 まちがって いる ことには、×をつけましょう。

- ( ) ききたい ことを きめて おく。
- ( ) なんでも いいから たくさん きいて みる。
- ( ) 先生や 年上の 人には ていねいな ことばで はなす。
- ( ) よく わからない ときは、もう いちど はなして もらう。
- ( ) よく わからない ときは、しつもんを しない。



② がっこうたんけんて メモに 書いた ことを みんなの まえで スピーチ  
します。「ほけんしつのはやし先生」の メモを 見ながら ていねいな こ  
とばに なるように つづきを かきましよう。

「スピーチ」(ほけんしつのはやし先生)



ぼくは、ほけんしつのはやし先生に おはなしを ききました。  
ほけんしつでは、けがをした ひとや、ぐあいの わるく なった ひとの  
あてを

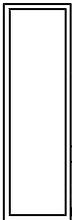
てあてを するために いろいろな くすりが おいてあります。くすりは、  
ほけんしつのが先生が いないと つかえません。

てあてを うけた 人は、 しろくようにしに クラスと なまえ、けがの  
ようすを かくことに

はやし先生は、てあての あとに 「ありがとう」と いわれることが うれ  
しいと 言って いました。



③「おんがくの たかぎ先生」の メモを みながら スピーチの つづきを  
かんがえて の 中<sup>なか</sup>に かきましよう。



「スピーチ」(おんがくの たかぎ先生)

わたしは、おんがくの たかぎ先生に おはなしを ききました。

おんがくしつには、たくさんのがつきが おいて あります。がつきは、  
じゅぎょうで つかっているので かってに さわっては、 いけません。

ほうかごは、おんがくぶの 人<sup>ひと</sup>たちが がつきを えんそう しています。



# きいた ことを ただしく つたえよう (こたえのれい)

なまえ

◎ かずきさんたちは、四月しがつに 学校がっこうたんけんを して、 学校がっこうの 中なかの いろいろ ばしょが、 どんな やくわりを して いるかが わかりました。先生せんせいがたに きいた ことを メモにかき、 スピーチする ことに しました。

【 かずきさんたちの メモ 】

ほけんしつのはやし先生せんせい

・ほけんしつでは、けがを した人や、ぐあいの わるく なった人のあてを する。

・いろいろな くすりが おいて あります。 こともが かってに つかっはいけない。

・あてを うけた ひととは、きろくように クラスと 名なまえ、けがの ようすを かくことになっはいる。

・こどもに、「ありがとう」と いわれると うれしい。



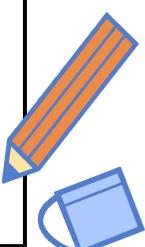
おんがくの たかぎ先生せんせい

・おんがくしつには、たくさんの がっきが おいてある。

・おんがくの じゆぎようで つかっはいる。 かってに さわっは いけない。

・ほうかごは、おんがくぶの 人ひとたちが がっきを えんそうを して いる。

・みんなが たのしそうに うたっはり えんそうしたり して いるのを見みるのが うれしい。



① あいてに はなしを きく ときに たいじな ことは なんですか。ただし  
ことは○、 まちがって いる ことには、×をつけましょう。

- (○) (ききたい ことを きめて おく。
- (×) (なんでも いいから たくさん きいて みる。
- (○) (先生や 年上の 人には ていねいな ことばで はなす。
- (○) (よく わからない ときは、もう いちど はなして もらう。
- (×) (よく わからない ときは、しつもんを しない。



② がっこうたんけんで メモに かいた ことを みんなの まえで スピーチ  
します。「ほけんしつのはやし先生」の メモを 見ながら ていねいな こ  
とばに なるように つづきを かきましよう。

「スピーチ」(ほけんしつのはやし先生)



ぼくは、ほけんしつのはやし先生に おはなしを ききました。  
ほけんしつでは、けがをした ひとや、ぐあいの わるく なった ひとの  
あてを します。 しているそうです。 するといっていました。

てあてを するために いろいろな くすりが おいてあります。くすりは、  
ほけんしつのが先生が いないと つかえません。

てあてを うけた 人は、 しろくようにしに クラスと なまえ、けがの  
ようすを かくことに

例 なくなっています。

はやし先生は、てあての あとに 「ありがとう」と いわれることが うれ  
しいと 言って いました。



③「おんがくの たかぎ先生」の メモを みながら スピーチの つづきを  
かんがえて の 中にかきましよう。

「スピーチ」(おんがくの たかぎ先生)

わたしは、おんがくの たかぎ先生に おはなしを ききました。

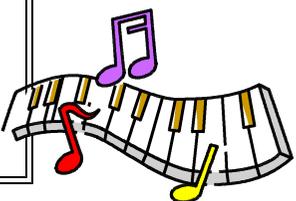
おんがくしつには、たくさんのがつきが おいて あります。がつきは、  
じゅぎょうで つかっているので かってに さわっては、 いけません。

ほうかごは、おんがくぶの 人たちが がつきを えんそう しています。

例

たかぎ先生は、みんなが楽しそうに歌ったり、演奏したりしているのを見るのがうれしいと言っていました。

※②の問題「スピーチ」(ほけんしつのはやし先生)を参考にして文章の  
続きを考える。



# ともだちに あそびの ルールを おしえよう

なまえ

◎りなさんの クラスでは、 おたのしみかいの じゅんびを しています。 みんなで 「たすけおに」を する ことに なりました。 りなさんが みんなに 「たすけおに」の ルールと あそびかたを せつめい しています。

【一年一組 いちねんいちぐみ おたのしみかい】

「たすけおに」の ルールと あそびかた

まず、おにの いえを きめます。



ア

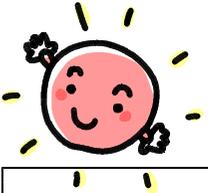
おにが にじゅう二十 かぞえる あいだに にげるひとは にげたり かくれたり します。

おには かずを かぞえ おわったら にげるひとを つかまえに いきま  
す。このとき いえを まもる 「みはり がかり」を つくっても よい  
です。

おにが にげるひとに タッチ したら にげるひとは つかまります。

つかまった にげるひとは おにのいえに 入れられます。

イ



①  ア に はい 入る ことばを えらんで ○を つけましょう。

- ( ) おに チームと、 にげるひと チームに わかれます。
- ( ) おにの たからものを きめます。
- ( ) おには やりたい ひどが やれば よいと おもいます。



② りなさんは、「かずは さんじゅう 三十に さんじん しても よいです。」と さんじん いう はなし せつめいを わすれて さんじん しまいました。 さんじん どこに さんじん 入れたら よいか さんじん 三人で はなし 話を さんじん しています。 だれの いけんが さんじん うれしいでしょうか。 さんじん うれしい さんじん ものを さんじん えらんで ○を つけましょう。

【あゆみさん】  
わたしは、「おにが さんじん にげるひとに さんじん タッチ さんじん したら さんじん にげるひと さんじん は さんじん つかまります。」のあとに さんじん せつめい さんじん したら さんじん よいと さんじん おもいます。

【りょうくん】  
ぼくは、いちばん さんじん さいしょに さんじん いった さんじん ほうが さんじん わかりやすいと さんじん おもいます。

【まきこさん】  
わたしは、「おにが さんじん 二十 さんじん かぞえる さんじん あいだに さんじん にげるひとは さんじん にげたり さんじん かくれたり さんじん します。」のあとに さんじん 入れたら さんじん わかりやすいと さんじん おもいます。

③「たすけおに」の ルールには つづきが あります。  
入る<sup>はい</sup> せつめいで ただしい ものを 一つ<sup>いち</sup> えらんで ○を つけましょう。

イ に

けんかに ならないように ルールを まもって みんなで たの  
しく あそびましょう。

「たすけおに」が おわったら つぎは、みんなで なわとびを し  
たいと おもいます。

おにのいえに 入<sup>はい</sup>っている にげるひとは、 なかまに タッチされ  
ると また、 にげる ことができます。



# ともだちに あそびの ルールを おしえよう (こたえ)

なまえ

◎りなさんの クラスでは、 おたのしみかいの じゅんびを しています。 みんなで 「たすけおに」を する ことになりました。 りなさんが みんなに 「たすけおに」の ルールと あそびかたを せつめい しています。

【一年一組 いちねんいちぐみ おたのしみかい】

「たすけおに」の ルールと あそびかた

まず、おにの いえを きめます。



ア

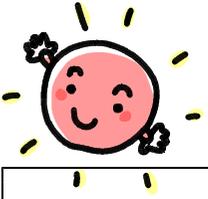
おにが にじゅう二十 かぞえる あいだに にげるひとは にげたり かくれたり します。

おには かずを かぞえ おえたら にげるひとをつかまえに いきまです。 このとき いえを まもる 「みはり がかり」をつくっても よい です。

おにが にげるひとに タッチ したら にげるひとは つかまります。

つかまった にげるひとは おにのいえに 入れられます。

イ



①  ア に はい 入る ことばを えらんで ○を つけましょう。

- (○) おに チームと、 にげるひと チームに わかれます。
- ( ) おにの たからものを きめます。
- ( ) おには やりたい ひどが やれば よいと おもいます。



② りなさんは、「かずは さんじゆう 三十に さんじん しても よいです。」と さんじん いう はなし せつめいを わすれて さんじん しまいました。 さんじん どこに さんじん 入れたら よいか さんじん 三人で はなし 話を さんじん しています。 だれの いけんが さんじん うれしいでしょうか。 さんじん うれしい さんじん ものを さんじん えらんで ○を つけましょう。

【あゆみさん】  
わたしは、「おにが さんじん にげるひとに さんじん タッチ さんじん したら さんじん にげるひと さんじん は さんじん つかまります。」のあとに さんじん せつめい さんじん したら さんじん よいと さんじん おもいます。

【りょうくん】  
ぼくは、いちばん さんじん さいしょに さんじん いった さんじん ほうが さんじん わかりやすいと さんじん おもいます。

【まきこさん】  
わたしは、「おにが さんじん 二十 さんじん かぞえる さんじん あいだに さんじん にげるひとは さんじん にげたり さんじん かくれたり さんじん します。」のあとに さんじん 入れたら さんじん わかりやすいと さんじん おもいます。

③「たすけおに」の ルールには つづきが あります。  
入る<sup>はい</sup> せつめいで ただしい ものを 一つ<sup>ひとつ</sup> えらんで ○を つけましょう。

イ に

( ) ( )  
けんかに ならないように ルールを まもって みんなで たの  
しく あそびましょう。

( ) ( )  
「たすけおに」が おわったら つぎは、みんなで なわとびを し  
たいと おもいます。

(○) ( )  
おにのいえに 入<sup>はい</sup>っている にげるひとは、 なかまに タッチされ  
ると また、 にげる ことができます。



ともだちに きいて みよう

なまえ

◎ともだちに、いま「ばん」たのしいと おもう ことを きいて みんなに  
しらせることになりました。 けんいちさんが さくらさんに はなしを  
きいて います。

①けんいちさんは、さくらさんに どのように きいたのでしょうか。  
はいる ことばを から えらんで ○を つけましょう。

?

に



【けんいちさん】

?

【さくらさん】

おにごっこを する ことで  
す。  
おにに なって みんなを  
つかまえる ことが たのしい  
です。



- ( ) (きのう) だれと あそび ましたか。
- ( ) (やすみじかんは) どこで あそび ましたか。
- ( ) (いま) いちばん たのしいと おもう あそびは なんですか。
- ( ) (どんな) あそびが すきですか。

② けんいちさんが さくらさんから きいたこと を みんなに しらせ ました。

【けんいちさんの スピーチ】  
こちら ですか。えらんで ○を つけましょう。 に 入る ことばは アとイの ど

【けんいちさんの メモ】

さくらさんから きいたこと

おにぎりに  
おにに なって みんなを つかまえる ことが  
たのしい。  
ひる休みは 先生も いっしょに やって くれ  
るから うれしい。



【けんいちさんの スピーチ】

さくらさんが、いま、一ばん たのし  
いと おもう ことは おにぎりをす  
る ことです。  
さくらさんは、



ア さくらさんは、おにに なって みんなを つかまえる ことが た  
のしいと、いって、いきました。 ひる休みは 三年生も いっしょに や  
つてくれる、そうです。

イ さくらさんは、おにに なって みんなを つかまえる ことが た  
のしいと、いって、いきました。 ひる休みは 先生も いっしょに やつて  
くれる、そうです。

ともだちに きいて みよう(こたえのれい)

なまえ

◎ともだちに、いま「ばん」たのしいと おもう ことを きいて みんなに  
しらせることになりました。 けんいちさんが さくらさんに はなしを  
きいて います。

①けんいちさんは、さくらさんに どのように きいたのでしょうか。  
はいる ことばを から えらんで ○を つけましょう。

?

に



【けんいちさん】

?

【さくらさん】

おにごっこを する ことで  
す。  
おにに なって みんなを  
つかまえる ことが たのしい  
です。



- ( ) (きのう) だれと あそび ましたか。
- ( ) (やすみじかんは) どこで あそび ましたか。
- (○) (いま) いちばん たのしいと おもう あそびは なんですか。
- ( ) (どんな) あそびが すきですか。

② けんいちさんが さくらさんから きいたこと を みんなに しらせ ました。

【けんいちさんの スピーチ】  
こちら ですか。えらんで ○を つけましょう。 に 入る ことばは アとイの ど

【けんいちさんの メモ】

さくらさんから きいたこと

おにぎりに  
おにに なって みんなを つかまえる ことが  
たのしい。  
ひる休みは 先生も いっしょに やって くれ  
るから うれしい。



【けんいちさんの スピーチ】

さくらさんが、いま、一ばん たのし  
いと おもう ことは おにぎりを す  
る ことです。  
さくらさんは、

ア さくらさんは、おにに なって みんなを つかまえる ことが た  
のしいと、いって、いきました。 ひる休みは 三年生も いっしょに や  
つてくれる、そうです。

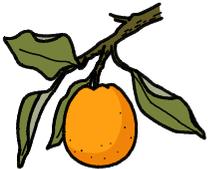
○イ さくらさんは、おにに なって みんなを つかまえる ことが た  
のしいと、いって、いきました。 ひる休みは 先生も いっしょに やつて  
くれる、そうです。

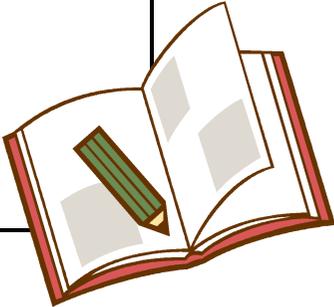
# すきなものクイズをしよう

なまえ

◎ さくらしょうがっこう 小学校の 一年生いちねんせいが 二人ふたりぐみに なって 「すきなものクイズ」  
を しています。 だいきさんは、すきな くだものと ヒントを カードに  
かきました。

## 「だいきさんのクイズカード」

もんだい	すきな くだもの
こたえ	ヒント
みかん	かたちは ( ア )
	いろは ( イ )



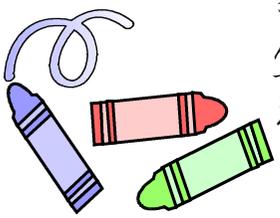
① だいきさんの クイズカードの ( ア ) ( イ ) に あうことばを 入れまし  
よう。

ア

イ

② みきさんが だいきさんに しつもんを します。 しつ蒙の やりかたで  
あっている ものに ○をつけましょう。

- ( ) はなしの とちゅうでも わからないことは すぐに しつもんする。
- ( ) はなしを さいごまで よく きいて しつもんする。
- ( ) たのしいときは どんなことばを つかっても よい。
- ( ) しつもんする ときは 「どんなくですか。」を つかう。
- ( ) ていねいな ことばで しつもんする。



③ だいきさんと みきさんが 「すきな 物の クイズ」を はじめました。  
( )に 入る<sup>はい</sup>ことばを から えらんで かきましよう。

すきな 物の クイズ

だいき ぼくの すきな くだものを あててください。 ヒントを だします。 まるいかたちです。 さて、なんでしよう。

みき わかりません。( ) ですか。

だいき いろは、オレンジ です。

みき ( ) たべますか。

だいき 手で かわを むいて たべます。

みき なかみは、つぶつぶ して いますか。

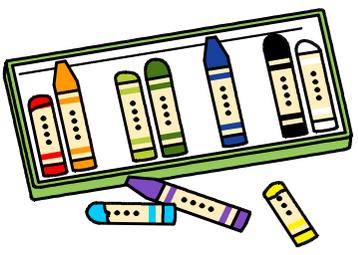
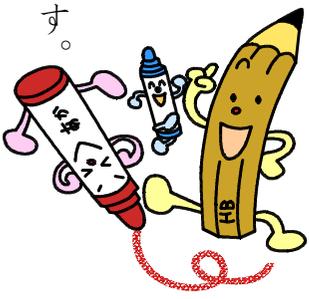
だいき はい、( ) して います。

みき わかりました。

だいきさんの すきな くだものは ( ) ( ) ですね。

だいき せいかいです。

どんな かたち      どんな いろ  
どのように      どれくらい  
つぶつぶ      でこぼこ  
バナナ      みかん



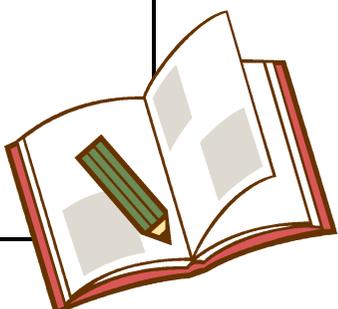
# すきなものクイズをしよう(こたえのれい)

なまえ

◎さくらしょうがっこう 小学校の 一年生がいちねんせい 二人ぐみにふたり なって 「すきなものクイズ」  
 を しています。 だいきさんは、すきな くだものと ヒントを カードに  
 かきました。

## 「だいきさんのクイズカード」

<div data-bbox="1422 199 1478 395" data-label="Text"> <p>もんだい</p> </div> <p>すきな くだもの</p> <div data-bbox="1216 199 1272 395" data-label="Text"> <p>こたえ</p> </div> <p>みかん</p> 	<div data-bbox="1422 849 1478 1013" data-label="Text"> <p>ヒント</p> </div> <p>かたちは ( ア )</p> <p>いろは ( イ )</p>
---	---



①だいきさんの クイズカードの(ア)(イ)に あうことばを 入れまし  
 よう。

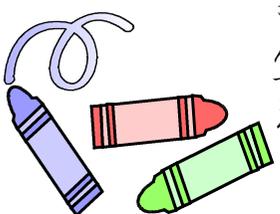
ア	例 まる
	まるい

イ	例 オレンジ
	だいたい きいろ

※みかんの色や形を捉えていれば正解。

②みきさんが だいきさんに しつもんを します。 しつ蒙の やりかたで  
 あっている ものに ○をつけましょう。

- ( ) はなしの とちゆうでも わからないことは すぐに しつもんする。
- (○) はなしを さいごまで よく きいて しつもんする。
- ( ) たのしいときは どんなことばを つかっても よい。
- (○) しつもんする ときは 「どんなくですか。」を つかう。
- (○) ていねいな ことばで しつもんする。



③ だいきさんと みきさんが 「すきな 物の クイズ」を はじめました。  
( )に 入る ことばを から えらんで かきましよう。

すきな 物の クイズ

だいき ぼくの すきな くだものを あててください。 ヒントを だします。 まるいかたちです。 さて、なんでしょう。

みき わかりません。( ) どんな いろ ( ) ですか。

だいき いろは、オレンジ です。

みき ( ) どのように ( ) 食べますか。

だいき 手で かわを むいて 食べます。

みき なかみは、つぶつぶ して いますか。

だいき はい、( ) つぶつぶ ( ) して います。

みき わかりました。

だいきさんの すきな くだものは ( ) みかん ( ) ですね。

だいき せいかいです。

※だいきさんの答えから質問の内容を考える。

どんな かたち      どんな いろ  
どのように      どれくらい  
つぶつぶ      でこぼこ  
バナナ      みかん

